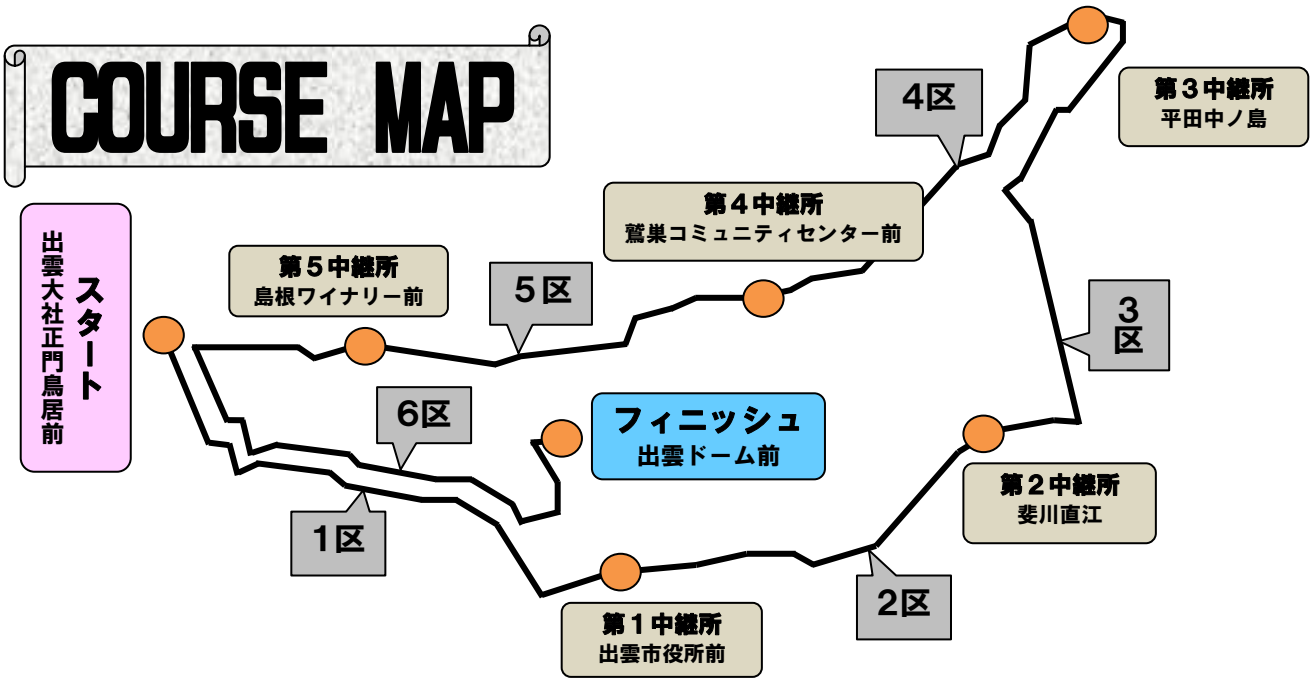
# COURSE MAP




1区 8.0 km　2区 5.8 km　3区 7.9 km　4区 6.2 km　5区 6.4 km　6区 10.2 km　計 44.5 km

# 注目校情報

## 日本大学

現在、出雲駅伝を２連覇中の王者。チームを引っ張ってきたG・ダニエルが今春卒業。昨年１区を担当したG・ベンジャミンも欠場するなど、３連覇へは厳しい戦いが予想される。

## 東洋大学

箱根駅伝では２連覇を果たすも、出雲ではいまだに優勝がない。大黒柱の柏原竜二を欠くが、キャプテンの川上遼平、田中貴章、山本憲二の３年生を中心に、初の出雲制覇に挑む。

## 早稲田大学

出雲路経験者の矢澤曜、八木勇樹といった主力に、大迫傑と志方文典の１年生コンビを加えた選手層は大学随一。三大駅伝すべてで優勝を果たし、“古豪早稲田”の完全復活なるか。

## 明治大学

初出場だった昨年は 12 位に終わった。今年は絶対的エースの鎧坂哲哉や菊地賢人を中心にリベンジを目指す。ルーキーながら、5000㍍ 13 分台の世羅高校出身・北魁道にも注目だ。

◆出場チーム一覧◆

| No. | チーム名 | 昨年順位 | 出場回数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 日大 | 1 | 20 |
| 2 | 山梨学大 | 2 | 18 |
| 3 | 東洋大 | 3 | 11 |
| 4 | 北海道学連選抜 | 19 | 22 |
| 5 | 東北学連選抜 | 20 | 22 |
| 6 | 駒大 | 10 | 18 |
| 7 | 中大 | 5 | 22 |
| 8 | 東農大 | － | 6 |
| 9 | 城西大 | － | 初出場 |
| 10 | 早大 | 4 | 18 |
| 11 | 青山学大 | － | 初出場 |
| 12 | 日体大 | － | 14 |
| 13 | 明大 | 12 | 2 |
| 14 | 北信越学連選抜 | 16 | 22 |
| 15 | 中京大 | － | 6 |
| 16 | 京都産大 | 8 | 21 |
| 17 | 立命館大学 | 6 | 11 |
| 18 | 広島大 | － | 初出場 |
| 19 | 中国四国学連選抜 | 17 | 22 |
| 20 | 第一工大 | 7 | 15 |
| 21 | 日本文理大 | 14 | 5 |
| 22 | 米国IVYリーグ選抜 | 13 | 13 |

## 上級生、ハーフで夏の成果を発揮！

下級生優勢といわれるチーム内で、上級生も奮起している。秋に入り、一関国際ハーフマラソン大会(9月26日)で主将・飯田明徳(経4)が優勝、札幌マラソン(10月3日)で注目株の高瀬泰一(商3)が準優勝を果たした。

夏合宿では共にAチームのメニューを消化。着実に力を付け、駅伝シーズンを前に厳しい練習での成果を出した。

出雲駅伝にはエントリーされなかったが、今後より長距離への適正が求められてくる全日本駅伝や箱根駅伝での活躍には期待が高まる。

## 今後の予定

**10月24日**
第35回高島平ロードレース大会

**10月23、24日**
日本体育大学長距離競技会

**11月7日**
第42回全日本大学駅伝対抗選手権大会

**11月21日**
第4回世田谷246ハーフマラソン
第22回上尾シティマラソン